

## 令和5年度乗合バス事業者連絡会議 議事概要

### 1. 日時

令和6（2024）年2月21日（水曜日） 11時00分～12時00分

### 2. 場所

オンライン会議

### 3. 議事

- (1) 公共交通関連データの活用に関する取組と課題について
- (2) 質疑・意見交換

議事（1）について、まず事務局より説明を行い、続けて交通事業者等から取組事例に関する情報提供を行い、その後議事（2）として質疑・意見交換を行いました。

主な意見は以下のとおり。

#### ■ スマートバス停について

- 運行異常時の旅客への円滑な案内も実現できることがわかった。運行異常は日時を問わず起こりうるものなので、管理部門のみならず現業部門からも情報発信できるようにすることが課題と感じる。一方、今後の状況変化を一定程度予測でき、それであって急な状況変化も起こりうる天候を原因とした運行異常に関する情報発信においては、有利なツールとなりそうだ。
- 時刻表の貼り替え等のための作業がなくなるのは魅力的だが、コスト面が課題である。ランニング費用に関して広告収入で賄う事例もあるようだが、コロナ禍でとくに感じたこととして、広告は社会情勢によって真っ先にスポンサー契約を切られるリスクも持っており、広告頼みというのは同時に怖さも感じるものである。
- 広告収入でランニング費用を賄えるか否かということにも先立って、条例等で広告物に制限がかけられている場所もある。関係者と調整しながら環境を整えていく必要がある。

以上